

見つける ほっこりした会話のきっかけづくり ミッケルアート® 通信



アート制作部より皆様へ



先日、介護施設の方から、「あるご利用者様は、今まで当たり前になっていたお孫さんと会うことができなくなり、とても寂しがっています。ミッケルアートに描かれている子どもを見て癒されているようです。」というお声をいただきました。アートを通じて心の潤いに繋がればありがたいです。

すべてをアートに

今年は、ミッケルアートの新作をたくさん描きました。季節の食材、草花、乗り物、人、動物、昆虫、職業など1000種類ほど。名所系も50作品追加しました。2021年は、名所系を充実させ、海外の名所も増やしていきます。

心に響くアートを

私たちは、「人が頭に思い浮かべるもの」をほとんど描こうと考えています。人がモヤモヤと想像を具現化したものがミッケルアートです。つまり、ミッケルアートを見ることで、想像力が豊かになるはずですよ。

ミッケルアートの多くは、あえてなんでもない日常を描いています。アートの中に登場する人物は、なんとも言えない表情をしている時もあります。これは、見る人によってどうとでも取れる表情が想像性を膨らませるからです。

ミッケルアートは、ストーリーを持たせていません。ストーリーを作ると、その物語に引き込まなければならず、引き込もうとした時点で、見るひとは受け身になります。そうではなく、私たちは、見る人に主体性を持っていただきたいという思いがあります。どうとでも解釈できるアート。ここを目指しています。

介護に答えがないことと同じように、アートにも正解がありません。私たちは、悩むたびに、皆さんの事業所にお電話をして直接伺っています。「お忙しい中すみません。。ご利用者さんの喜びそうな題材は何ですか、、、？」と。

引き続き私たちはパッション全開で、皆様の心に響くアートを追求して参ります。

皆さんもパッション全開で、2021年を走り切りましょう。

ミッケルアート開発者のつぶやき



文化の日

文化に因んだことをしようかと思っていたら、すでに娘がプログラム表を作っていました。その一つは「制作ごっこ」。スヌタクロースをおしゃれにすると、KOSHINO JUNKO風になりました。そこで、トナカイをユニコーンに。完璧な仕上がりだと感じていたら、娘はその上をいく可愛い雪だるまを作りました🐻🌟🧸🐻 カワイー



※ ミッケルアート に関するご意見、ご感想を
お待ちしております。

TEL 053-489-9850 (9時~18時)
shop@sprayart-xin.com (24時間受付)

ミッケルアートの最新情報はこちら
「ミッケルアート編集部のほっこりブログ」
<https://www.mikkelart.com/news>

